



低酸素研究会 2021

The Japanese Association for Hypoxia Biology, Research Conference 2021

(本研究会は、JSPS 研究拠点形成事業「生体内の複雑系を対象とする統合放射線科学の国際研究拠点の形成」の下で開催します)

令和3年9月4日(土) 13:00~17:30

Zoom 開催になります。

参加希望の方は<<https://forms.gle/FcLJwcxRczCsEvt87>>



もしくは右の QR コードから事前登録をお願い致します。

低酸素研究会

代表世話人

南学 正臣 東京大学大学院医学系研究科 腎臓内科学・内分泌病態学
合田 亘人 早稲田大学理工学術院 分子病態医化学研究室

世話人

森 泰生 京都大学大学院工学研究科 分子生物化学講座
鈴木 教郎 東北大学大学院医学系研究科 酸素医学分野
田久保 圭誉 国立国際医療センター研究所 生体恒常性プロジェクト *当番世話人
原田 浩 京都大学大学院生命科学研究科 がん細胞生物学分野
武田 憲彦 自治医科大学 分子病態治療研究センター 循環病態・代謝学研究部

～ プログラム ～

13:00～13:05 開会挨拶：南学 正臣

13:05～13:55 特別講演①（質疑込み 50 分）

座長：南学 正臣

『Sulfide catabolism ameliorates hypoxic brain injury』

市瀬 史 先生

William Thomas Green Morton Professor of Anesthesia
Department of Anesthesia, Critical Care and Pain Medicine,
Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School

13:55～14:25 指定講演①（質疑込み 30 分）

座長：鈴木 教郎

『フェロプトーシスと急性腎障害後の組織修復』

相馬 友和 先生

Assistant Professor
Division of Nephrology, Department of Medicine, Duke University School of Medicine

【 休 憩 】

14:40～15:40 YIA セッション（発表 10 分、質疑 4 分）

座長：田久保 圭誉

『急性腎障害および腎線維化における TRPM2 の役割』

倉田 遊 （東京大学 医学部附属病院 腎臓内分泌内科）

『線維化腎における HIF-PH 阻害薬によるエリスロポエチン産生誘導機構』

中井 琢 （東北大学大学院医学系研究科 創生応用医学研究センター酸素医学分野）

『心臓マクロファージによる酸素恒常性維持機構』

佐藤 達之 （自治医科大学分子病態治療研究センター 循環病態・代謝学研究部）

『分泌タンパク質 SPINK1 を活用した腫瘍内低酸素のモニタリングと放射線増感』

諏訪 達也 （京都大学大学院生命科学研究科がん細胞生物学分野）

【 休 憩 】

15:50～16:20 指定講演②（質疑込み 30 分）

座長：合田 亘人

『ミトコンドリア・小胞体接触領域の新規制御因子探索』

新莊 聡子 先生

Postdoctoral Fellow

Department of Biology, Padova University

16:20～17:10 特別講演②（質疑込み 50 分）

座長：森 泰生

『匂い分子による人工冬眠・生命保護状態の誘導』

小早川 高 先生

関西医科大学 附属生命医学研究所 准教授

17:20～ 閉会挨拶：合田 亘人

- ・YIA 選考結果発表（武田 憲彦）
- ・次回の低酸素研究会学術集会についてのご案内（原田 浩）